

知っているかな？

みみ はな やくわり 耳・鼻・のどの役割

明日は耳鼻科検診です。耳、鼻、のどの検査をしますよ。

4年生は少し下校が遅くなります

ところでみなさん、3つの役割を知っていますか？検査の前に知っていると、検査に興味が出るかもしれませんよ。

みみ やくわり 耳の役割



①音をきく

音をキャッチすると、耳の中にある膜・骨が動いて、脳へ伝えます。

②バランスをとる

頭がかたむくと、耳の中にある小さな石が動いて、どのくらいかたむいているのか、脳へ伝えます。

はな やくわり 鼻の役割



①呼吸

【しめりけとあたため(加湿・加温)】

体に入ってくる空気の温度や湿度を調整して、粘膜や肺に無理がかからないようにしています。体にとっての加湿器やエアコンみたいですね。

【フィルター】

空気中のほこりやチリ、ウイルスなどを体に入れないように防ぎます。体にとっての空気清浄機みたいですね。

②におい

空気といっしょに入ってきたにおい成分をキャッチして、脳へ伝えます。

③声をひびかせる(共鳴・発声)

声を出すときに、出された音声に変化をあたえて言葉を作ります。かぜになったときに鼻声になるのは、鼻で声がうまく響かないからなのです。

やくわり のどの役割



①食べ物をとのおす

口から入った食べ物を胃に送るためのとおり道です。

②空気をとのおす

口や鼻から入った空気を肺に送り、肺から出た空気を体の外に出すためのとおり道です。

